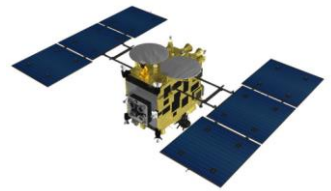


ともかくもあなたまかせの年の暮 小林一茶

関宣也

今年の11月は、観測史上最も遅い夏日(25℃以上)が記録される季節はずれの暑さとなる日がありました。新型コロナウイルスの感染者も全国で増加しており、心配な状況が続いていますが、早いもので令和2年もういよいよ最後の月となりました。今年は感染症予防のために、学校行事をはじめPTA行事も縮小・中止となりましたが、保護者や地域の皆様には本校の教育活動へ深いご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。学校ではマスクの着用や手洗い・手指消毒、教室の換気など感染防止に努めております。各ご家庭におかれましても毎朝の健康観察や検温及び健康チェック票の記入を引き続きお願いいたします。また、お子さまの体調不良や発熱等があった場合は無理に登校せず自宅で静養をお願いします。

コロナの暗いニュースが続く中、先日、小惑星探査機『はやぶさ2』が小惑星から物質サンプルを持ち帰り、カプセルを地球に無事届けるミッションが成功したとの、嬉しいニュースが入ってきました。しかし、なんとミッションはこれだけでは終わらず、『はやぶさ2』はカプセルを地球に投下した後、今度は11年かけて他の小惑星に向かう新たなミッションに移ったようです。



11年後、皆さんは何をしていますかね？もしかしてJAXAで働いてこのミッションを支える一人になっているかもしれませんね。夢がありワクワクしますね。

さて少し話を変えて、12月10日は何の日かご存じでしょうか？

1948年世界人権宣言が採択された日でそれを記念して、世界人権デーとして定められた日です。そして、この12月は世界的にも『人権』を考える月となっております。

本校では一足早く、11月10日～12月4日までを人権週間と位置づけ、1,2年生は人権作文を書き、3年生は人権標語を作るなどして、人権意識を高める取り組みをしました。今後この学校だよりで披露できればと思います。

そもそも人権とは・・・。

人は生まれた瞬間から、基本的人権が保障されます。『基本的人権』とは『人が人として幸せに生きるための権利(約束されたもの)』で、世界中の人々に共通した一人ひとりに平等に与えられた権利です。世界中の人は、一人ひとり自分の色、つまり個性を持っています。そして、その個性をお互いに尊重しながら、生活しています。原中の生徒は866人、同じ顔や個性を持つ人はいません。世界の人口は約78億人、同じ顔や個性を持つ人はいません。あなたは世界にたった一人の大切な人です。自分も大切、同じように仲間も大切です。自分の命と周りの人の命を大切にできる人になってください。

私は兄弟のように生活していた、2歳年下のいとこがいましたが、11年前、14歳から患っていた病気のため、天国に旅立ちました。その時、改めて思いました。『彼がいてくれるだけで、元気や勇気、そして生きる力をもらっていた。』ということ。

この世の中、確かにつらい時や、苦しい時がありますが、皆さんがいること自体、他の誰かを幸せにし、そして生きる力を与えていることを覚えておいてください。

この冬休み、今年は特に家族といる機会が多くなると思いますが、ちょっと視点を変えて家族と接することで、新たな発見があるのではないのでしょうか。

(次ページに続く)

最後に、いい話。

先日、地域の方からお礼のお電話をいただきました。

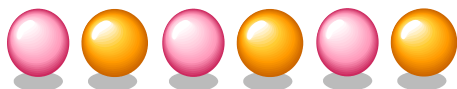
内容は『私は足が悪く、ゴミ捨てに苦勞していたところ、登校途中の原中生が、ゴミ集積場まで運んでくれました。小さなことかもしれませんが、大変うれしく感動したので、思わず電話してしまいました』とのことでした。

世間では、頑張っている人に対して、誹謗中傷するなどのニュースが流れる中、この電話は、心がほっこり、温まる連絡でした。

今年の最後に、いい話で締めくくられました。 さすが、原中生！！

それではみなさま、よいお年をお迎えください。

平和講演会



来年度の修学旅行は沖縄に行きます。修学旅行が実り多きものとなるよう、少しずつ沖縄についての学習を進めています。その一環として11月26日（木）の3、4時間目を使い平和講演会を行いました。講師は全国で平和教育を行っている牛島貞満さんでした。

<生徒の感想から>

○普段、信じている同じ国の人さえも人の心を失い、「国のために死ぬ」という意志をもってしまうのだと知り、戦争は人の心を変えてしまう恐ろしいものだと思います。自分がもし、戦争のある時代に生まれていたら、あすが来るのを恐れ、自分も心を失ってしまうのではないかと思います。やはり今の自分にできることは、「もう二度と戦争を起こさせない」ことだと感じました。

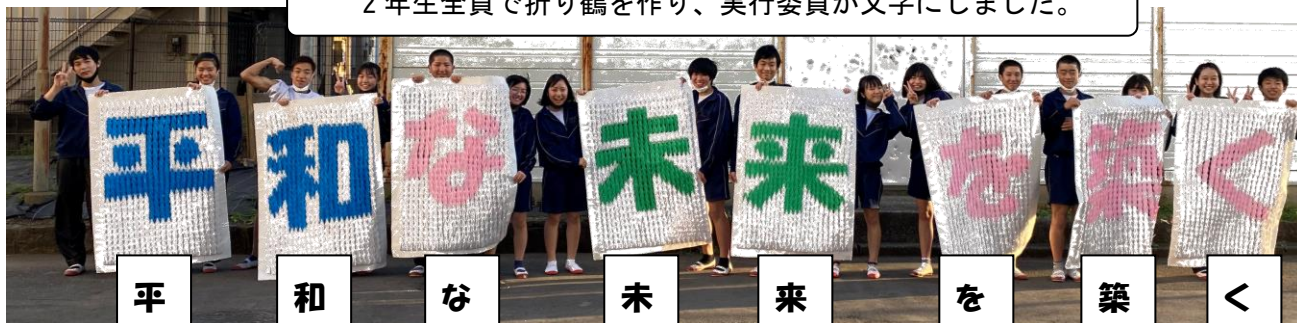
○一番心に残ったことは、「鉄の暴風」です。艦砲の破片で結構でかく、重量があるのに、一つ（の砲弾）にしたら、どれだけ重いのか考えてしまいました。また、破片が飛んでくると思うと怖くてたまりません。戦争にいた人々は生きるために必死に逃げ回ってたんだと考えてたら、すごいなと思いました。

○今あるあたり前の日常がいかにかつての日常と違うのかということを知った。牛島満さんはどんな状況でなぜ住民を巻き込み戦争を長引かせたのか考えることができた。まだまだ分かってないこともあって、家族にも誰にも言えないような辛い戦争の記憶がまだ残っている人もいて、本当に2度と戦争にはいけないと改めて思った。今後も「絶対に戦争はしない」「平和でいたい。」と願う人がもっと増えたら平和な世界がだんだん実現すると思った。怖いからと言って戦争から目を背けず、戦争を学習し、ちゃんとした想いで平和記念公園に行くべきだと思った。

○これまでの学習では、民間人の目線からの戦場について学んできたが、はじめて軍人の目線からの戦争と、どのように戦ったのか学べて、はじめて軍人の辛さに触れられた。軍人もきつととてもつらかったはず・・・。自決にまで追い込まれる程、葛藤と闘っていたのだろう。それを知らなかったことにくやしさをかんじた。

すぐそこで人がごろごろと死んでいる、墓もない状況、そうぞうもできない。体験した人が少なくなっているからこそ若い世代が知る必要があるのだろう。歴史を繰り返さないために。

2年生全員で折り鶴を作り、実行委員が文字にしました。



卓球部

卓球部は3年生3名、2年生13名、1年生22名の38名で活動しています。

「首は横に振らず縦に振る」、「団体戦県大会出場」、「相手を尊重し感謝する」を全体での目標にして、日々練習をしています。2年生は瀬谷区大会個人戦での優勝、横浜市秋季団体戦ベスト16など、市内でもさらに上位を目指して、モチベーション高くチーム全員で頑張っています。



これまでの伝統を先輩から後輩へ、技術指導だけでなく、卓球選手としての心構えや礼儀なども伝えていきます。卓球を通して、相手を尊重する気持ちや支えてくれる保護者への感謝の心を持ってほしいと思っています。

生徒会バトンタッチ

先日、生徒会本部役員選挙が行われました。例年、区役所から実際の選挙で用いる機材をお借りし、本番さながらの選挙を行っています。しかし、今年度の新型コロナウイルスの影響により縮小された形で行われました。そんな中でも、選挙管理委員の生徒が知恵を絞り、例年と同じく素晴らしい雰囲気で行うことができました。新役員の生徒は、例年の選挙活動と異なり、最初は戸惑った様子でしたが少しずつ自分自身の意見を主張できるようになりました。一人ひとりが真剣に学校の未来を考え、より良い学校にしてくれると思います。

旧役員のみなさん、1年間本当にお疲れ様でした。まだまだやりたいことがあった中で、悔しさが残ってしまったかもしれません。しかし、みなさんがやってきたことは確実に今の原中にとってかけがえのないものになっています。

全校のみなさん、選挙へのご協力ありがとうございました。今回の選挙で役員が決まりましたが、皆さんも生徒会の一員です。より良い原中学校を目指し、学校一丸となって様々なことに挑戦していきましょう！
(生徒会担当 高山亮介)

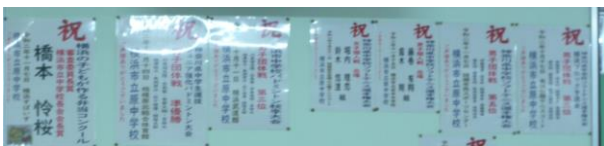


新生徒会長のことは

この度、生徒会本部会長になりました赤坂 紗和子です。今年度の生徒会では、大変な状況だからこそ学校全体の意見を集約する目安箱の活性化や、あいさつ運動をさらに活発にするなど様々な活動を通じて誰もがほっと安心できる原中学校づくりをモットーに活動していきます。これからもご協力よろしくお願いたします。

(生徒会長 赤坂 紗和子)

原中生の活躍



部活や教科での取り組みが多く成果を上げています。校長室前に掲示しているのをご来校の際にご覧ください。

バドミントン部	10月11日	市中学校バドミントン秋季大会	男子団体戦 第3位	
陸上競技部	10月11日	市中学校秋季陸上競技大会	女子2年走り幅跳 第6位	橋本怜桜
陸上競技部	10月11日	市中学校秋季陸上競技大会	男子共通400m 第8位	野口広人
陸上競技部	10月11日	市中学校秋季陸上競技大会	男子共通走り高跳 第4位	佐々賢晟
陸上競技部	10月11日	市中学校秋季陸上競技大会	男子共通200m 第6位	渡邊 龍
教科	11月7日	横浜の子供が作る弁当コンクール	審査員長賞 市校長会会長賞	橋本怜桜
ソフトテニス部	11月7日	県中学校ソフトテニス選手権大会	男子団体戦 第5位	
吹奏楽部	11月8日	第21回横浜アンサンブルコンテスト	打楽器七重奏 金賞	
吹奏楽部	11月8日	第21回横浜アンサンブルコンテスト	金管五重奏 金賞	
美術部	11月13日	第80回全国教育美術展	特選	水野 萌い
バドミントン部	11月14日	県中学生選抜ジュニア強化バドミントン大会	男子団体戦 準優勝	

第6回横浜の子供が作る弁当コンクール

2年7組橋本怜桜さんが標記コンクールで横浜市立中学校長会会長賞と審査委員長賞のダブル受賞を果たしました。以下は当日のプレゼン原稿（抜粋）です。

私が作ったお弁当は「行ったつもり帰省弁当」というお弁当です。祖母の手料理を参考にお弁当を作ってみようと思い応募しました。

このお弁当のメインは混ぜ飯です。混ぜ飯というのは、祖母の家の福岡のちらしずしのことです。今回は免疫UPになるビタミンC、ビタミンB1がバランスよく入っている、インゲンやカロテンが含まれるニンジンなどを使いました。メインのおかずの肉巻きでは、豚ミンパワーといわれる位、ビタミンが入っている豚肉を使用しました。舞たけポン酢はキノコの中で一番免疫がUPするといわれている舞たけを選びました。味付けに防腐や抗菌効果のあるポン酢を使用しました。白和えは私は苦手だったのですが、祖母の得意料理でそこから好きになったので入れました。すりごまをいれて、セサミンパワーと抗菌化作用でおかずが傷みにくくなっています。

このお弁当はバランスを考えて作りましたが、2群がないので補うためにデザートとしてミルクゼリーやフルーツヨーグルトをつけると、より免疫UPにつながります。コロナが終息したら、ぜひ祖母の味に近づけていくか食べてほしいと思っています。



9組 区合同体育交流会

11月16日(月)に、瀬谷区個別支援学級合同体育交流会が行われました。

このコロナ禍、今年度は多くの合同行事が中止となり、子どもたちの活躍の場が設けられませんでした。しかし、多くの方々の協力を頂きながら、徹底した感染症対策を実施し、子どもたちの安全、安心を第1に考えた取り組みができました。様々のご配慮ありがとうございました。

場所は、下瀬谷中学校のグラウンドでおこなわれ、天気にも恵まれて絶好の体育日和でした。気温も11月とは思えないほど暑く、子どもたちもいつになく熱く燃えていました。

瀬谷区だけでしたが、体育交流会を終えた子どもたちの顔は、どこか清々しさがありました。

3年生たちは、「最後の市合同体育祭が中止になってしまったが、体育交流会ができて本当に良かった」と事後学習の作文で書いていました。また、多くの賞状を獲得し、ご満悦な表情を浮かべている子どもたちもいました。何事もなく行事を終えられてホッとしています。そして、合同行事の素晴らしさを改めて実感させられた良い取り組みだったと思っています。

次は、瀬谷区合同学芸会！！PIRATES OF THE CARIBBEANを響かせるぞーっ！！

(9組担任 堀内達哉)



長期休業中の留守番電話時間と学校閉庁日のお知らせ

※※※ 長期休業時の留守番電話対応の時間帯 ※※※

①長期休業期間 (平日) 夕方 17:00 ~ 翌朝 8:30

②長期休業期間 (土、日、祝日および閉庁日) 終 日

※※※ 学校閉庁日 ※※※

冬休み中 12月28日(月)~1月4日(月)

ご理解と、ご協力をお願いいたします。